

「8月号 特集「世界の食料問題に挑む」を読んで」

■地球の資源は限られているのに、爆発的に増え続ける人口、食料問題は世界共通の深刻な問題。「米は単位面積あたり最多の人口を養える食物」と言われています。日本人が優れた米作技術を世界各国に広めている様子、山形の米作り研修生の受け入れのこと、吉見さんの活躍など、紹介いただきありがとうございます。（研修員の一人、我が家に2泊しました）

（山形県・79歳・男性）

■世界の人の暮らしがよくわかって良かったです。ブータンという国について、名前を聞いたことぐらいしか知らなかったもので、興味深かったです。夜は美しい星空に囲まれ、昼は皆で助け合って、豊かな自然の中、農業を営む。ブータンの国の人の穏やかな心に癒されました。（兵庫県・17歳・女性・高校生・長谷川未貴）

■世界の食料問題は日本の問題であり、他の国が上手く農業をすることで日本の安全保障と直結すると思いました。（大阪府・45歳・男性・会社員）

■食料、特に穀物の不作や高騰は、再三報道されているのに、どこか他人事だった。今回の特集では特に、支援を受ける現地の農民、漁民、研究者などと、JICA職員の熱意を強く感じた。裏を返せば、それだけ状況がひっ迫していることだと思う。それに目を向けず、何も考えず生活するならば、それはとても愚かなことだ。私には何もできないけれど、せめて問題を共有していきたい。（東京都・34歳・女性）

本誌へのご意見・ご感想や  
JICAへのご質問を  
お寄せください。

プレゼント  
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2011年12月15日

Email: [jica@idj.co.jp](mailto:jica@idj.co.jp)  
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① ラオスの織物
- ② 書籍『職業は武装解除』(p37参照)
- ③ 書籍『稲作革命SRI』(p37参照)



①



③



②

本誌をご希望の場合は  
下記方法で  
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)  
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル  
TEL 03-3584-2191  
FAX 03-3582-5745  
Email [order@idj.co.jp](mailto:order@idj.co.jp)

次号予告 (2011年12月1日発行予定)

障害者支援

障害者をめぐる世界の現状と国際社会の支援動向、日本の取り組みを特集します。